

訪問看護と介護

2025年 | 7-8月号 | 目次 

特集

265

研究と現場の実践から見えた！

看護小規模多機能型居宅介護の
現在地とこれから向かう先

総論

看多機の未来を拓く鍵は“広域利用”にあり

厚労省の看多機事業に関わってきた立場からの提起

福井小紀子

コラム

看多機の普及に向けた、日本看護協会の取り組み 田母神裕美

看多機の新たな展開——連携と地域支援の実践 福田裕子

スタッフが捉える看多機のよさと、サービス提供の組み合わせ 廣岡佳代

レポート

一軒家の想いを受け継いだ看多機 坂町ミモザの家

医療依存度の高い人を支える看多機 ラピオナーシングホーム

291 282

280 278 276

267

特別記事

300 受診歴のない地域住民にも24時間往診可の
駆けつけサービス

島田啓志

新連載

314 新任管理者のためのシゴトの裏ワザ① 出口貴大
ハラスメントだと言われないためにどうすれば
よいでしょうか？

連載

255 同行紀② 弓指寛治
タダさんと緑さん

312 在宅ケア もっとやさしく、もっと自由に！⑩ 秋山正子
支援する側とされる側が循環するとは

318 新米マネジャー時代のここだけの話③ 那須祐子
きっかけは個性を打ち出すことだった

329 “日常使い”の在宅の医学⑫（最終回） 安池純士／佐々木淳
在宅酸素療法——生活を支える医療

レポート

306 書論 藤田 愛



表紙イラスト●高橋恵子

表紙・本文デザイン●DESIGN WORKSHOP JIN

Information学会・研究会情報

今月の5冊

バックナンバー・年間購読のご案内

FAX購読申込用紙

投稿規定

次号予告・編集後記